

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	アジア地域等の地域政策に係る動向分析及び支援方策等に関する調査等		<b>担当部局庁</b>	国土政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H22/H22		<b>担当課室</b>	総務課		課長 渡辺 秀樹		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	40 総合的な国土形成を推進する				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	—		<b>関係する計画、通知等</b>	—				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	諸外国においては、諸課題に対処するため国土政策上の様々な工夫がなされている一方、一国のみでは解決できない諸課題も存しており、各国が国土政策上連携してその解決を図る必要性も生じてきている。そのため、諸外国における国土計画の策定状況や国土政策上の諸課題に対する取り組み状況等の調査、分析、情報蓄積を行い、今後のわが国の国土計画を含む国土政策の企画、立案、推進に資することを目的とする。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	アジア諸国の急激な都市化問題や、それらの解消に役立つと思われる日本の政策的・技術的対応や諸外国のベストプラクティスを調査・分析し、この問題の解決に向けた検討を行うとともに、アジア諸国をはじめとする国々の国土政策上の課題を収集し、多角的に比較分析し、共通の課題を抽出・整理した。これらの作業を通じて、報告書としてとりまとめることにより、わが国で国土政策を企画・立案する上で容易に参照可能な状態を維持している。さらに収集した情報を基に各国の国土政策を整理したウェブサイト「各国の国土政策の概要」の情報更新、内容の充実等を行った。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	0	—	—	
		繰越し等	—	—	0	—	—	
		計	—	—	34	—	—	
	執行額				34			
	執行率 (%)				98.9%			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	国土の利用、整備及び保全に関する国民意識の醸成(国土計画関係ウェブサイトへのアクセス件数)		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	—
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	各国の国土政策の概要や課題について現地調査等の情報収集及び都市化問題に係る日本の政策的・技術的対応や諸外国のベストプラクティスを調査・分析し、報告書の作成及びウェブサイトの更新を行った。		活動実績 (当初見込み)	冊	—	—	5	—
						( 5 )	( — )	
<b>単位当たりコスト</b>	7百万円(実績額/報告書数)		算出根拠	報告書を作成するために必要な経費を算出した。 (実績額:34百万円、報告書数:5冊)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	当該調査は、特定テーマについて企画を提案させる企画競争方式を用いており、応募された提案の中で最も本調査に適した企画書を外部有識者委員会の審議を踏まえて相手方を決定している。また、当初より単年度調査としていたため、平成22年度限りとなっている。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	昨年度の行政事業レビューで廃止。事業は廃止するが、成果の有効活用を図る。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
【予算科目】			
・ 076 国土形成推進費			
・ 95 総合的な国土形成の推進に必要な経費 (22年度予算額) (22年度決算見込額)			
・ 95016-2122-08 職員旅費 0百万円 0百万円			
・ 95016-2122-08 外国旅費 2百万円 2百万円			
・ 95016-2122-08 委員等旅費 1百万円 1百万円			
・ 95016-2123-09 国土形成推進調査費 31百万円 31百万円			

※平成22年度実績を記入

国土交通省  
調査費 31百万円

職員旅費、外国旅費、委員等旅費  
3百万円

[  
・調査の企画、立案  
・調査の発注、指導監督  
]



[ 企画競争 ]

A. 民間企業等(2社)  
31百万円

[  
アジア地域等の地域政策  
に係る動向分析及び支援  
方策等に関する調査等を  
実施  
]

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.国際連合人間居住計画(ハビタット)福岡本部 (アジア太平洋担当)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	8			
事業費	国際会議及び有識者会議開催費 (会場借上料、謝金、参加者旅 費、会議資料等印刷費等)等	8			
その他	報告書等印刷費、通信運搬費等	4			
計		20	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際連合人間居住計画 (ハビタット)福岡本部(ア ジア太平洋担当)	アジア諸国の急激な都市化に伴う問題抽出とその対応方策等に関する調査	20	7	99.8%
2	(財)日本開発構想研究所	アジア地域等の地域政策に係る動向分析及び支援方策等に関する調査	11	3	96.8%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					